

富岡鉄齋生誕180年記念

鉄齋

— われ、丙申に生まるる —



2016年9月6日[火] — 11月27日[日]

前期 9月6日[火] — 10月16日[日] 後期 10月21日[金] — 11月27日[日]

学芸員による展示説明会 9月17日、10月1日、29日、11月12日 各土曜日 午後1時30分より

開館時間 午前10時—午後4時30分(入館は午後4時まで) 休館日 11月19日、10月10日は開館、翌日休館

入館料 一般300円、高大生200円、小中生100円 ※老人・障害者手帳を提示の方、各々半額とします。

「お問い合わせ」 鉄齋美術館 〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷清ヶ一番地 清荒神清澄寺山内

電話 0797-846600 <http://www.kiyoshikojin.or.jp>



清荒神清澄寺

鉄齋美術館

TESSAI MUSEUM

左：扶桑神境図／右：南極仙図(部分)

鉄斎 —われ、丙申に生まる—

近代文人画の巨匠と謳われる富岡鉄斎(1836~1924)は、天保7年12月19日に生まれました。60年を周期とする干支では丙申の年、生日は奇しくも鉄斎が敬愛した宋代の文人・蘇東坡と同じ日でした。

平均寿命が50歳にも満たなかった時代にあって、鉄斎は89年の長寿を全うします。「欲を嫌い、権門に屈せず、富貴に媚びず」という清廉な姿勢を貫いた鉄斎の画に人々は魅せられ、仙壇境や長寿、子孫繁栄などを願う吉祥画から、賀寿の喜びを享受しました。

鉄斎自身も古稀(70歳)を迎えたころから年齢を強く意識し、作品のなかに様々な計算法による年齢表記をしています。また干支、生日、年齢にちなむ「丙申生」「東坡同日生」「九十翁」といった用印からは、長寿を尊び、奇縁を喜ぶ鉄斎の姿を見ることができます。

生誕180年記念の掉尾を飾る本展では、鉄斎最晩年の「九十落款」を含む名品の数々をご覧いただけます。60年に一度の「丙申」の年の企画をお楽しみください。



②



③



①



④



⑤



⑥

- ① 還暦祝寿図 1896年 61歳
- ② 蘇子笠履図 1917年 82歳
- ③ 喜寿書沙鍋 1912年 77歳
- ④ 瀛洲僊境図 1923年 88歳
- ⑤ 千歳桃図 1924年 89歳
- ⑥ 輞川雪景図 1919年 84歳

【お知らせ】

- 11月19日(土)、20日(日)は「関西文化の日」に参加しています。(入館料無料)
- 2016年11月28日(月)~2017年1月4日(水)は冬期休館いたします。

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館(聖光文庫)共催企画

第5回聖光文庫文化講座

2016年12月4日(日) 午後1時30分~4時

第1講 「雪舟と鉄斎」

影山純夫氏(神戸大学名誉教授)

第2講 「鉄斎が顕彰する歴史」

高木博志氏(京都大学人文科学研究所教授)

会場: 宝塚市立中央図書館

申込み: 0797-84-6121

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館(聖光文庫)共催企画展

「富岡鉄斎の妻・春子一歌をよみ、土にあそぶ」

2016年12月4日(日)~2017年2月9日(木)

開館時間: 午前10時~午後5時

休館日: 水曜、第2金曜、年末年始(12月28日~1月4日)

会場: 宝塚市立中央図書館聖光文庫(※入場無料)



【交通案内】

- 阪急電鉄を利用の場合……宝塚線清荒神駅下車、徒歩約20分(タクシー利用の場合は宝塚駅下車)
- JRを利用の場合……宝塚線宝塚駅下車、タクシーで約10分
- 車を利用の場合……国道176号線、宝塚歌劇場前交差点を北へ約2km 約380台駐車可能な清荒神清澄寺の無料駐車場あり

鉄斎美術館次回展覧会

「鉄斎の器玩—四季を愛でる—」
2017年1月5日(木)~2月12日(日)

清荒神清澄寺
鉄斎美術館
TESSAI MUSEUM

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清一 番地 清荒神清澄寺山内
TEL. 0797-84-9600 FAX. 0797-84-6699 <http://www.kiyoshikojin.or.jp>